

各 位

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 八巻 由孝
(コード番号 6254)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 三阪 雅登
(TEL 046-228-5195)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,329	1,615	1,615	1,140	123.87
今回修正予想(B)	19,531	1,590	1,824	1,257	136.42
増減額(B-A)	3,202	△25	208	117	
増減率(%)	19.6	△1.6	12.9	10.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	13,618	2,201	2,231	1,539	167.31

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	4,700	4,693	3,415	370.94
今回修正予想(B)	45,000	5,000	5,226	3,807	413.03
増減額(B-A)	7,000	300	532	392	
増減率(%)	18.4	6.4	11.4	11.5	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	31,901	4,433	4,581	3,291	357.59

修正の理由

第2四半期累計期間の業績につきましては、メンテナンス等の売上が一部下期にずれ込んだ一方、韓国、中国の水処理装置案件が予想以上に進捗したこと等により、売上高は前回発表を上回る見込みとなりました。また、メンテナンスの期ずれ及び一部の工事原価が増加したこと等により営業利益は前回発表を下回る見込みですが、為替差益の影響により、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益では前回発表を上回る見込みとなりました。

通期業績につきましては、各地域の受注が堅調に進むとともに、韓国、中国及び台湾において想定を上回る水処理装置案件の受注が見込まれること等により売上高、利益ともに前回発表を上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上